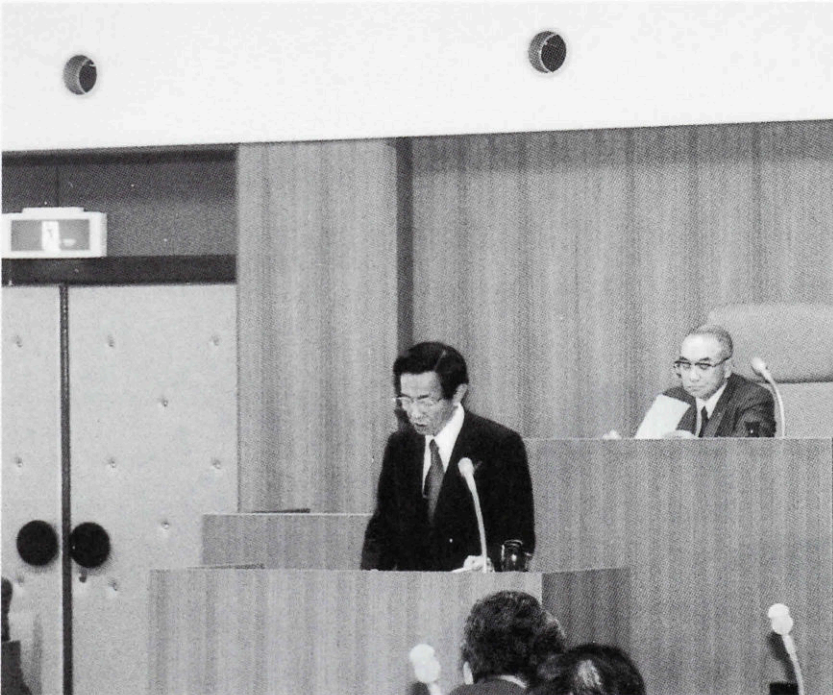


# 平成12年度 施策と予算

## 編成方針

平成12年度は、5月が市長改選期となるため、当初予算は骨格予算としての編成方針のもとに、義務的経費や一般行政経費については極力その抑制・節減に努め、通年予算として計上し、投資的経費やその他の施策的経費については継続事業として施行中の国・県補助事業、或いは事業の性格上やむを得ず当初での計上を必要とするもの等について計上を行ったものであります。



## 快適環境のまちづくり

**交通**の便や道路・情報網など地域基盤の整備や人口定住のための住宅地等の開発、公共下水道の拡張整備、漁業・農業集落排水施設整備事業の推進、年々増加し多様化するごみの処理、資源の再生など、市民が安全に、快適に暮らしていただける生活環境づくり、景観づくりを進めるとともに、不法投棄の防止、海、川、山林の美化など環境を美しく保つための市民の活動を支援し、うるおいのある快適なまちづくりをめざします。

## 健康と福祉のまちづくり

**市民**の健康志向の高まり、高齢化の進行、女性の社会進出などにつれて、保健・医療や高齢者・児童・障害者などへの福祉、介護保険の充実がさらに求められてきています。すべての市民が安心して暮らせるまちづくりを進めます。

## 四季を楽しめる 憩いのあるまちづくり

**金**子みすゞが「木の間に光る銀の海島」とうたった四季おりおりの青海島の美しさ、清らかな音信川のせせらぎの聞こえる湯本温泉や山あいのおくつろいだ俵山温泉など、憩いのある自然

環境は、市民にとっての誇りであり、国民にとっても大切な財産です。この美しい自然を守り、自然と調和した公園等の整備を進めるなど、憩いと安らぎのあるまちづくりに取り組みます。

## 文化創造と人材育成のまちづくり

**子ども**たちが伸び伸びと成長していくことのできる環境づくりと地域の歴史・生活・産業に誇りをもてる個性的な教育、学校施設・社会教育施設の整備・充実に努め、国際化・高次産業化・高齢化などに対応した、柔軟な発想、行動力をもった、21世紀を担う人材の育成を図ります。

## 予算の構成

会計別	予算額 (単位：千円)	対前年度伸び率 (単位：%)
一般会計	10,196,000	-9.2
特別会計	7,651,660	9.6
国民健康保険事業	2,050,833	-2.7
公共下水道事業	1,232,019	8.7
湯本温泉事業	49,754	6.7
同和地区住宅新築等資金貸付事業	2,180	-
老人保健事業	2,883,594	-14.0
漁業集落排水事業	149,472	20.1
農業集落排水事業	67,146	-68.3
介護保険事業	1,216,662	皆増
合計	17,847,660	-2.0